



区内で初めて開催！

旭町地域で土砂災害訓練を実施

と き 9月27日(日)午前10時から正午まで

27日、区は、区内で初めての土砂災害訓練を旭町二丁目、三丁目の土砂災害警戒区域で実施した。

今回の訓練は、午前10時に避難勧告を発令したものと想定して実施。地域の防災会、消防団、警察署、消防署が避難者に対して実際に避難を呼びかけ、避難所まで誘導した。

避難所となった会場では、気象庁職員による講話のほか、区から避難をする際の情報伝達手段や避難時の注意点についての情報提供を行い、最後に土砂災害警戒区域を現地確認した。

訓練には、地域住民約30名が参加。参加者からは、「普段あまり土砂災害の危険性を意識することはなかったが、実際に避難訓練をすることで、地域みんなが危険性を確認できるから、訓練は大切だと思う。」などの感想があった。



【避難・誘導訓練の様子】



【気象庁職員による講話の様子】

【土砂災害訓練の概要】

1 日時

令和2年9月27日(日)午前10時から正午まで

2 訓練対象地域

練馬区旭町二丁目、三丁目内の土砂災害警戒区域

3 訓練内容

(1) 避難・誘導訓練

自宅から避難所(旭町地域集会所)への避難および関係機関による避難誘導訓練

(2) 講話

避難所と設定した旭町地域集会所で、気象庁職員による土砂災害に関する基本情報および区職員による避難および情報伝達方法等に係る講話

(3) 現地確認

土砂災害警戒区域の現地確認

4 参加者

土砂災害警戒区域内および周辺の住民、旭町二丁目町会防災会、旭町三丁目町会防災会、光が丘消防団第三分団、光が丘警察署、光が丘消防署、練馬区